

箕面市立止々呂美ふるさと自然館指定管理者候補者選定会議 議事概要

1. 会議の開催状況

- (1) 開催日時：令和7年（2025年）10月8日（水）午後1時30分から午後2時30分
- (2) 開催場所：箕面市役所 本館2階 特別会議室
- (3) 出席者：荻野 知崇（地域創造部長）【会長】
松政 秀史（みどりまちづくり部担当部長）【副会長】
村田 尚記（総務部長）
辻本 好孝（止々呂美地域まちづくり協議会副会長）
柳原 健治（公認会計士・税理士）
- (4) 事務局：地域創造部箕面営業室
- (5) 応募者：株式会社スノーピーク

2. 議事概要

- (1) 当日スケジュール及び評価等について
事務局より下記のとおり説明を行った。

<当日スケジュール>

- 1. 応募者によるプレゼンテーション（15分）
- 2. ヒアリング（15分）
- 3. 採点、集計
- 4. 合議による選定

<採点方法>

応募書類及びプレゼンテーション、ヒアリングの内容を踏まえて以下のとおり採点する。

- ・提案金額に関する評価 A（定量評価）（100点）
- ・団体及び施設の管理運営に関する評価 B（定量評価）（100点）
- ・提案内容に関する評価 C（定性評価）（100点）

合計（A+B+C）、300点で採点する。

- (2) 「株式会社スノーピーク」の提案内容プレゼンテーションについて
応募者である「株式会社スノーピーク」よりプレゼンテーションが行われた。

- (3) ヒアリングにおける質疑について
主な質疑については以下のとおり。

（質問）固定長期適合比率や自己資本・固定負債の金額の変動について説明してほしい。

（回答）以前は流動負債である短期借入金が多く、固定負債である長期借入金は少なかったが、現在は長期借入金を増やし、短期借入金を大幅に減らしている。短期の支払いが安定し、長期負債の返済能力も高まっており、財務バランスがしっかりしてきている。

(質問) 自己資本比率の推移と今後の見通しは？

(回答) 2021 年～2023 年の数値は安定していた。利益が上がれば自己資本比率も改善すると考えている。

(質問) 今後、6 ヶ月ごとや 3 ヶ月ごとに決算書類を開示してもらえるのか？

(回答) 非上場企業のため基本開示はしていないが、要望があれば社内で検討し、必要に応じて開示・報告する。3 ヶ月ごとの開示要望にも真摯に対応する。

(質問) スノーピークの大株主構成はどうなっているか？

(回答) ベインキャピタルと山井家が大部分を保有している。

(質問) 障害者雇用の方針について教えてほしい。

(回答) 障害者雇用を目的とした「スノーピークウェル」という子会社があり、テント修理やメンテナンス業務を行っているということが障害者雇用についての考え方を表しているもののひとつ。

(質問) 特定提案における利益が出た場合の納付金 5%の見込みは？

(回答) 現状は赤字で、自主事業の利益で補填している。過去 1 回程度納付実績あり。現状の条件では納付は難しいが、今後の努力次第と考えている。

(質問) 配置スタッフの人数が減っているが、運営やサービスに影響はないか？

(回答) 無駄を省いた結果の削減であり、サービスが低下したり運営できなくなるということはない。

(質問) これまでの指定管理期間中の課題に対し、今後どのような事業展開を考えているか？

(回答) 市民向けの減免や先行予約は引き続き実施しつつ、地域住民や地域団体との連携が課題だったため、今後は連携を強化したい。また止々呂美地域だけでなく森町や箕面市全体にも貢献できる活動を増やしたいと考えており、学童保育など定期的な交流の場も検討しており、地域団体や企業との協力も視野に入れている。

(質問) 他の自治体で運営している指定管理施設と比べて、地元利用や市民のイベント参加はどうか？

(回答) 8 拠点それぞれ状況は異なるが、新しい拠点ほど整備段階から自治体と連携しているため、地元利用が多い傾向にある。当施設でも、地元利用促進のため、ドッグランなど新サービスを検討しており、箕面市全体の利用拡大も目指している。地元企業とのコラボ商品開発なども検討したい。

(質問) コロナ前は地元とつながりがあったが、コロナ以降途切れているよう感じており、連携したいと思っている。

(回答) コロナ前は止々呂美地域と定期的な連絡会があったが、高齢化やコロナの影響で継続が困難になっていたが、今後は森町地域も含めて連携を強化したい。

(質問) リピーター増加のための具体策は？

(回答) 全国 12 カ所の拠点があるが、箕面は第 1 号の拠点であることから、聖地として特別視している利用者も多く、関西以外からの利用も多い状況。しかし、現状は施設のキャパシティに課題があり受入切れていない分もあるため、施設の拡大などを市と相談しながら検討していく。

(4) 各評価者の主な意見

- ・提案金額の評価は 1 者のみのため 50 点となるが、定量・定性評価では得点率が 6 割を超えており問題ないと考える。
- ・上場廃止後も、米国の大手投資会社バインキャピタルがスノーピークを傘下に収めているため、経営の安定性は高いと判断できる。短期借入金も大幅に減少し、長期借入金へと組み替えられているところは評価できる。
- ・地域連携の強化については評価できるが、スタッフの人数も減ることもあり、既存の取り組みが疎かにならないか懸念もある。
- ・指定管理者となった際には、市としても要望を伝え、充実した体制や新規事業の展開を期待したい。

(5) 選定会議としての結論

応募書類、プレゼンテーション、ヒアリングに基づき評価をした結果、評価点数は下記のとおりとなった。

評価点数 894 点／1,500 点（得点率：59.6%）
（構成員平均 178.8 点／300 点）

上記点数に基づき判断した結果、「株式会社スノーピーク」は箕面市立止々呂美ふるさと自然館指定管理者の候補者として適任である。

以上